

天体観察のコツ

1 目を暗さにならそう

私たちの目は暗さに慣れるまで時間がかかります。夜空を眺め始めてから10分くらい経つと次第に見える星の数が増えてきて夜空が広がっていくような感覚になります。スマホの明るい液晶画面を見てしまうと暗さに慣れた目がリセットされて再び10分待たないといけません。夜空を見上げているときは、スマートフォンはしまって星空を楽しみましょう。

2 双眼鏡を使おう

肉眼でも星は見えますが、「双眼鏡」を使って夜空を見るとその何倍もの 星を見る事ができます。その性能のすごさに驚かされる事でしょう。フロ ントにてレンタルしておりますので、是非体験してみてください。

3 すぐホテルに戻れます

スターフィールドはホテルから徒歩1~2分程度の距離とすぐ近くにありますので「寒いな、トイレに行きたいな」と感じたら我慢せずに天体観測を一旦お休みしホテルへ戻りましょう。 体調を崩さないように自分のペースで休憩しながら天体観測を楽しむことが大切です。

4 流れ星の見やすい場所

流れ星の正体は宇宙からやってきたわずか数mm程度の小さな塵です。宇宙空間から地球の空高くにある大気に入ってきたときの摩擦で塵が発光して見える現象が流れ星です。一瞬だけ光るため、街明かりのない場所であればあるほど、出会える流れ星の数も多くなります。天城高原は「街灯りのない宙が広い場所」なので、"守備範囲"が広く流れ星を見るチャンスが多い場所と言えます。

6 月が出ている夜は…

月明かりの影響で夜空が明るく照らされて、周りの星が見えにくい時は「月観賞」を楽しみましょう。インターネットで「月齢、月の出、月の入りの時間」と検索すれば簡単に調べることができます。夜空の星同様、「双眼鏡」を使って月を見れば表面の模様など見え、さらに月観賞が楽しくなることでしょう。

⑥ あれは・・星?・・・

夜空を見上げているとたまに「?」と思うものが見えます。

- ・点滅しながら移動している光は「飛行機」
- ・点灯しながら移動している光は「人工衛星」 など、たまに星以外のものも見えたりします。

天城東急リゾート

AMAGI TOKYU RESORT by Morigurashi

〒410-2507 静岡県伊豆市冷川1524 https://www.amagikogen.co.jp

